

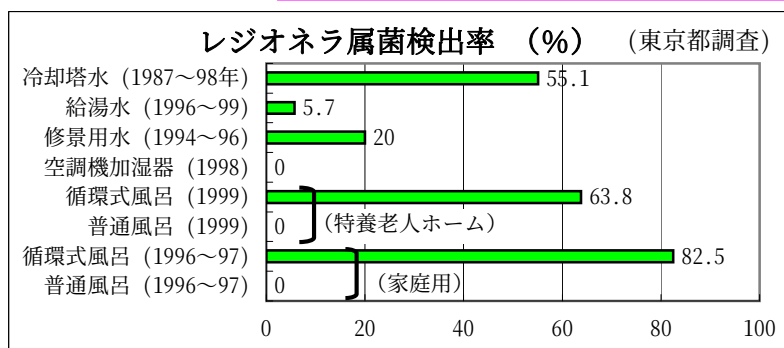
Techno Report

～ テクノレポート ～

No. 75

桜前線が通り過ぎて、冬の間休止していた冷房設備の稼働準備を始める時期となりました。
ビルなどの空調用**冷却塔**中の水(冷却水)は、6月～9月には水温が15～34℃となり、細菌やアメーバなどの微生物の育成に快適な環境となりますので、衛生的な管理を行わないと**レジオネラ症の感染源**となります。
水中のスライム(ぬるぬるした付着物)やスケール(鉱物質の硬い付着物)、錆こぶなどに潜り込んだ菌には薬剤の殺菌効果は及ばないので、あらかじめ清掃を行って取り除くと共に、稼働中にこれらを発生させないような運転管理が重要です。また、状況に応じて、レジオネラ属菌の検査を行い、安全を確認することも必要です。

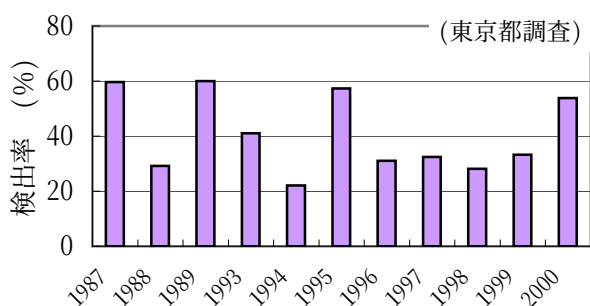
冷却塔は稼働前のレジオネラ属菌対策が重要



レジオネラ菌汚染対策

- ①レジオネラ菌殺菌剤等の注入
- ②冷却水が濃縮しすぎないよう
強制的に水を排出させ、水を補給する。
また、スケール、スライム、腐食防止のために**薬剤(水処理剤)**を添加する。
- ③毎月1回程度の清掃及び点検を行う。
- ④状況に応じてレジオネラ属菌の検査を行う。
レジオネラ属菌が検出された場合には、技術的な見方が必要な場合がありますので専門会社と連絡して、最適な対処が出来るようにしてください。

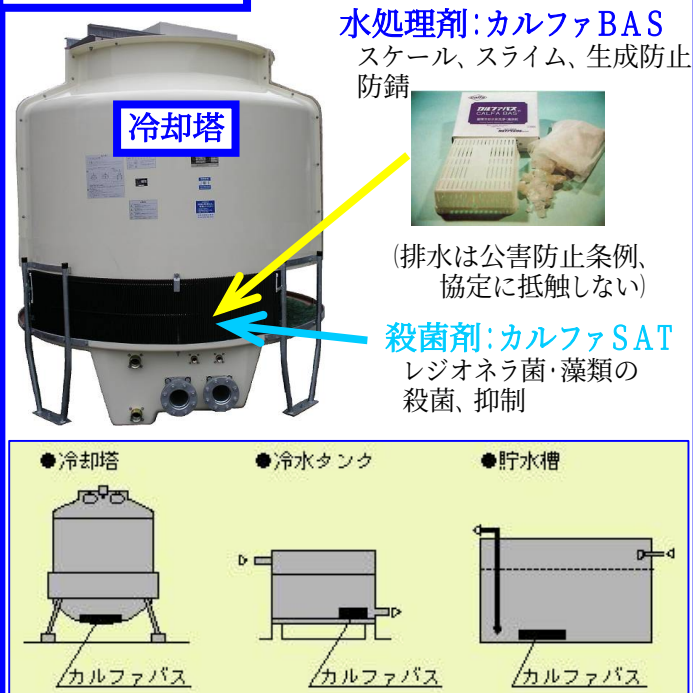
冷却塔からのレジオネラ検出状況



「レジオネラ症」患者報告数推移



薬剤添加の事例



TECHNO REPORT (テクノレポート)

No. 75

2008年04月10日発行

発行 藤田テクノ株式会社 テクノレポート発行委員会

〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174-5 TEL 027-361-8111 FAX 027-363-1922

太田支店 TEL 0276-46-1348 埼玉支店 TEL 049-279-3011

URL : <http://www.fujita-tec.co.jp> MAIL : m-takagi@mail.fujita-tec.co.jp (メール配信ご希望の方はこちらまで)

本紙は、弊社よりの納品書等の郵送時に同封させていただきますので重複等が発生する事がございます。予めご了承下さい。

編集 : 中嶋康 都木
問合せ先: 技術部/都木 橋場